

指定管理者モニタリングシート

令和4年5月(令和3年度実績)

施設名	刈谷市高齢者福祉センター(高齢者交流プラザ)		
主管部課等名	福祉健康部長寿課		

(1)概要

指定管理者	社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会				
指定期間	R2.4.1~R7.3.31	指定方法	任意		
管理業務の内容	施設の管理運営業務、介護予防・生活支援事業の実施業務				
利用状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者人数(人)	34,120	51,702			
入浴者数(人)	10,241	19,507			

(2)日常的モニタリング

実施方法	指導・助言(随時)、現地調査(随時)、指定管理者へのヒアリング(随時)				
実施結果	主な問題点	1階生活支援課の天井から水漏れが確認されたため、緊急に調査を行ったところ、2階男子浴場からの漏水と断定できた。あわせて、新型コロナウイルス感染症の情勢に鑑み、貸館の規制緩和を図る必要が生じた。			
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	利用者への影響を抑えるため、工事日程は休館日を挟んだ日程とし、利用者に対し事前に周知した。また、取り替える配管の材質を塩化ビニル製にすることで、今後のメンテナンスの労力を軽減させた。加えて、感染症対策のための運用基準を定め、手指消毒やマスク着用に加え、パーテーションの活用等感染症対策を徹底するよう依頼した。			
その他特記事項					

(3)セルフモニタリング

実施方法	①アンケート ②要望・苦情対応 ③事故対応				
実施結果①	アンケート概要	実施時期:令和4年3月 実施方法:高齢者市民講座受講生へアンケート配布、回収 評価:良い 70%、普通 30%、悪い 0% 回収率 100%(対象者 55名、回答者 55名 未回答 0名)			
	上記への対応状況	コロナ対応による講座を昨年度から引き続き行っているが、おおむね良好な反応であるため、今後も感染症対策を引き続き継続し、利用者が安心して利用できる環境づくりを行いたい。			
実施結果②	利用者からの反応	カラオケ等の利用を再開して欲しいとの要望			
	上記への対応状況	感染状況が改善傾向にあったため、主管課と相談の上、パーテーション及び大型の空気清浄機等を設置し、人数の制限及びマスク着用の要請等の感染症対策を徹底した上で、貸館の利用制限を緩和させた。			
実施結果③	事故内容	2階浴室利用者による、体調不良の訴え			
	上記への対応状況	応急処置及び緊急連絡先への連絡を行った。体調復帰後は病院受診を促した。また、看護師が風呂券を一時預かることで、利用者が次回入浴時に看護師への声掛けが必要になり、看護師による経過観察も実施している。			
その他特記事項					

(4)評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼働状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	利用者の満足度や施設の利用率が高く、感染症対策に配慮しながら適切な管理状態が保たれており、期待どおりの業務内容である。		

(4) 評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
 - B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
 - C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- －: 実施していない。